

## < 記載例 >

\* この記載例は、相続人申告登記の申出（自らが所有権の登記名義人の相続人である旨の申出）に基づく登記の完了後、申出をした方が結婚等により氏名の変更があった場合に、登記記録上の氏名を現在の氏名に変更する場合のものです。

※ 受付シールを貼るスペースになりますので、この部分には何も記載しないでください。

### 相 続 人 申 出 書

申出の目的 1 番付記 1 号名義人氏名変更（注 1）

原 因 令和〇年〇月〇日氏名変更（注 2）

変更後の事項 氏名 法務 太郎（注 3）

申 出 人 〇県〇市〇町二丁目 1 2 番地  
法務 太郎（注 4）  
連絡先の電話番号 〇〇 - 〇〇〇〇 - 〇〇〇〇（注 5）

添付情報  
氏名の変更を証する情報（注 6）

令和〇年〇月〇日申出 〇〇 法務局（又は地方法務局）〇〇支局（又は出張所）

不動産の表示（注 7）  
不動産番号 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3（注 8）  
所 在 〇市〇町一丁目  
地 番 2 3 番

不動産番号 0 9 8 7 6 5 4 3 2 1 0 1 2  
所 在 〇市〇町一丁目 2 3 番地  
家 屋 番 号 2 3 番

## <解説及び注意事項等>

- (注1) 甲区（その不動産について所有権に関する登記の登記事項が記録される部分です。）何番の付記何番の相続人申告名義人（相続人申告登記の申出をした方）の氏名を変更するのかを表示します。
- (注2) 戸籍の証明書（戸除籍謄本等）に記載されている氏名変更の日を記載します。氏名を数回変更している場合は、最後に変更した日を記載します。
- (注3) 戸籍の証明書（戸除籍謄本等）に記載されている現在の氏名を記載します。
- (注4) 申出人の現在の住所及び氏名を記載します。  
なお、押印は不要です。
- (注5) 申出書の記載事項等に補正すべき点がある場合に、登記所の担当者から連絡するための連絡先の電話番号（平日の日中に連絡を受けることができるもの）を記載してください。
- (注6) 登記記録上の氏名（旧氏名）、現在の氏名及び氏名の変更の日が記載されている戸籍の証明書（戸除籍謄本等）、本籍の記載のある住民票の写し等です。
- (注7) 申出をする不動産を、登記記録（登記事項証明書）に記録されているとおりに正確に記載してください。
- (注8) 不動産番号を記載した場合は、土地の所在・地番、建物の所在・家屋番号の記載を省略することができます。
- (注9) 申出書が複数枚にわたる場合は、各用紙のページ数と総ページ数を記載してください。